



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



学校だより



ためし

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



令和7年10月15日号 文責 上久木田 雄二



ならぬことはならぬ

以前国営テレビで週末に放映された時代劇でかなり有名になった言葉ですの
で、みなさんご存じだと思います。

会津藩の「仕の掟」の一節です。

- 一、年長者（としうえのひと）の言ふことに背いてはなりません
- 一、年長者にはお辞儀をしなければなりません
- 一、嘘言（うそ）を言ふことはなりません
- 一、卑怯な振舞をしてはなりません
- 一、弱い者をいぢめてはなりません
- 一、戸外で物を食べてはなりません

これらの最後に、「ならぬことはならぬ
ものです。」と続きます。

子どもたちは大人の言うことに素直に
耳を傾けることができるでしょうか。
自分から進んであいさつしているで
しょうか。

口から出まかせを言っていないか。
自分の都合の良いことだけを言ってい
ませんか。

弱いもののいじめをしていませんか。
立ち食いをしていませんか。

こう振り返ってみると、いつの時代
も、ダメなものはダメなのだというこ
とが分かります。

おそらくどの家庭でも、同じようなこ
とを子どもたちに指導していると思いま
す。学校も同様です。

先生の言うことは聞くこと
挨拶を進んですること
嘘は言わないこと
素直に自分のことを話すこと
いじめはしないこと
立ち食いはしないこと

は幼稚園や保育園でも指導されているよ
うに聞いています。

私は会津藩の教えに学ぶことは、これ
だけではありません。

「ならぬことはならぬもの」という言
葉の中には、

「どんな状況でも」とか、「誰に対し
ても」

という意味が含まれていると思っていま
す。子どもの行動の事実に向けるこ
とが子どもの成長につながることを会津
藩は教えています。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

